

2016年度業績一覧

宇都宮みのり

①著書・論文

- ・「ソーシャルワーク、教育および社会開発に関する合同世界会議2016年ソウル大会報告記」『生涯発達研究』9, pp. 95-102, 2017年3月

②口頭発表

- ・Mental Health and Welfare Issues in Japan; A Historical Perspective; The Joint World Conference on Social Work, Education and Social Development, Coex Center, Seoul, 2016年6月29日

大賀有記

①著書・論文

- ・「地域におけるデスカンファレンスの専門職役割割遂行サポート機能—文献レビューからの考察—」『人間発達学研究』8号, pp. 23-36, 2017年3月
- ・「書評：竹之内裕文・浅原聡子編（2016）『喪失とともに生きる：対話する死生学』ポラーノ出版」『社会福祉研究』第18巻, pp. 49-51, 2016年10月
- ・「第4章 お別れの時期」『ご家族のためのがん患者さんご家族をつなぐ在宅療養ガイド—がん患者さんが安心してわが家で過ごすために—』（共著）地域におけるがん患者さんの緩和ケアと療養支援情報プロジェクト編, 日本医学出版, pp. 94-120, 2016年4月

田川佳代子

①著書・論文

- ・「オランダのアムステルダムにおけるアウトリーチワーク」『社会福祉研究』第18巻, pp. 1-8, 2016年10月

②口頭発表

- ・「養護老人ホームの現状と課題—施設長、生活相談員への訪問ヒヤリングを通して—」日本ソーシャルワーク学会第33回大会自由研究発表（同志社大学今出川キャンパス）, 2016年7月10日
- ・「抑圧を焦点としたクリティカル・ソーシャルワーク—「境界」から問いなおす—」日本社会福祉学会第64回秋季大会（佛教大学紫野キャンパス）, 2016年9月10日, 11日

湯海鵬

①著書・論文

- ・“A Review of the Stability of Lower Limbs During the Human Locomotion”, *Bulletin of The Faculty of Education and Welfare Aichi Prefecture University*. 63, pp. 69-75, 2016年1月

- ・「歩行・走行における下肢動作の左右差と片側優勢」『スポーツ健康学研究』38, pp. 43-48, 2016年12月

②口頭発表

- ・「色彩環境の変化が身体運動能力に及ぼす影響」日本色彩学会第47回大会（名古屋）, 2016年5月
- ・「嚥下機能を維持するための体操プログラムが高齢者へ与える運動負荷の検討」日本摂食嚥下リハビリテーション学会（新潟）, 2016年4月
- ・「動作速度の変動による下肢動作の安定性」日本バイオメカニクス学会第24回大会（琵琶湖草津）, 2016年8月

中尾友紀

①著書・論文

- ・聞き手『坪野剛司〔一般社団法人年金総合研究所理事長・元厚生省年金局数理課長〕』、『田中荘司〔元厚生省老人福祉専門官〕』、『河幹夫〔神奈川県立保健福祉大学教授〕』、『古川貞二郎〔元内閣官房副長官・元厚生事務次官〕』, 菅沼隆（研究代表者）「国民皆保険・皆年金の『形成・展開・変容』のオーラルヒストリー研究（平成25～27年度科学研究費補助金基盤研究(B)報告書）／厚生行政のオーラルヒストリー（平成28年～30年度科学研究費補助金基盤研究(B)報告書）, 2016年6月～2017年3月

- ・「障害年金の初診日を明らかにすることができる書類を添えることができない場合は」, 「労災保険の障害年金と児童扶養手当の調整は」, 「障害基礎年金の子の加算と児童扶養手当の調整は」『Q&A 障害者福祉・支援の手引』追録46号, 49号, 新日本法規, 2016年6月, 2017年1月

②口頭発表

- ・共通論題「財源調達と社会政策—納得の理論構築に向けて—」コメンテーター, 第133回（2016年度秋季）大会, 社会政策学会（同志社大学）, 2016年10月15日

野田博也

①著書・論文

- ・“Financial Counseling for Needy People and the Related Roles of Professionals in Japan”, *Social Welfare Studies*, Department of Social Welfare School of Education and Welfare, Aichi Prefectural University, Vol. 18, pp. 9-14, 2016年10月
- ・「社会的投資政策に関する日本の研究動向と論点」『愛知県立大学教育福祉学部論集』65, pp. 37-47, 2017年3月
- ・「書評：坏洋一・金子充・室田信一著（2016）『問いからはじめる社会福祉学』有斐閣『月間福祉』99(5), 全国社会福祉協議会, p. 100, 2016年5月
- ・「書評：佐藤順子編『マイクロクレジットは金融格差を是正できるか』ミネルヴァ書房『貧困研究』16, pp. 122-125, 2016年7月

②口頭発表

- ・“Policy Trend for the Money Management Program for the Low-Income Individual and the Emerging Role of Social Worker in Japan”, The Joint World Conference on Social Work, Education and Social Development 2016, Seoul, Korea, June 29, 2016, Oral Presentation
- ・「貧困世帯の家計管理に介入する政策の設計と原理」日本社会福祉学会 第64回秋季大会（佛教大学）, 2016年9月11日

橋本 明

①著書・論文

- ・「呉秀三—とらえどころのない〈精神〉と〈正統派〉精神病学—」竹内瑞穂ほか編『〈変態〉二十面相 もうひとつの近代日本精神史』六花出版, pp. 23-37, 2016年9月
- ・「ゲール・ファミリー・ケア・リサーチ・プロジェクト（1966-1975）—アメリカ・ベルギー共同研究の展開と挫折—」『社会福祉研究』第18巻, pp. 15-26, 2016年10月

②口頭発表

- ・「わが国の精神科作業療法史の再検討」117回日本医史学会（広島県医師会館）, 2016年5月21日
- ・「精神医療ミュージアム移動展示プロジェクト「私宅監置と日本の精神医療史」展を開催して」第112回日本精神神経学会学術総会（幕張メッセ）, 2016年6月2日
- ・「精神障害者の「居場所」の近代史—場所（place）と空間（space）のはざまで—」第17回損保ジャパン日

本興亜福祉財団賞 受賞記念講演会・シンポジウム（東京・グランドアーク半蔵門）, 2016年7月23日

- ・“Empire and Psychiatry: A Comparative Study on Mental Health Laws in the Former Japanese Colonies”, The Eighth Meeting of the Asian Society for the History of Medicine, Academia Sinica, Taiwan, 2016年9月30日
- ・「「精神病院」へと収斂するもの、しないもの—近代日本の精神病者施設の多様性と地域性を考える—」第20回日本精神医学史学会（大阪・北野病院）, 2016年11月12日
- ・「精神病者保養所の存立とその後—全国、その他の精神病者保養所—」第24回精神科看護管理研究会（金沢・石川県青少年総合研修センター）, 2017年2月24日

中藤 淳

①著書・論文

- ・「現代の若者の精神保健の動向(6)—これまでの結果から—」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第65号, pp. 23-35, 2017年3月

②口頭発表

- ・「健康調査カードによる大学生の精神保健の分析(8)—結婚との関係について—」日本心理臨床学会第35回大会, 2016年9月

松宮 朝

①著書・論文

- ・「ニューカマー外国籍住民の住宅購入をめぐる課題」（共著）『人間発達学研究』第8号, pp. 51-69, 2017年1月
- ・「地方消滅論と地方都市—愛知県の事例から—」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第65号, pp. 49-62, 2017年3月
- ・「地域コミュニティにおける排除と公共性」金子勇編著『計画化と公共性』ミネルヴァ書房, 2017年3月
- ・「綾部市におけるIターン居住の実態と生活支援」（共著）『同志社大学人文学報』2016年6月
- ・「学校給食での緑黄色生鮮野菜（コマツナ・ホウレンソウ・トマト）の利用状況と調理体制」（共著）『社会福祉研究』第18巻, pp. 27-34, 2016年7月
- ・「JA 仲介による都市近郊地域の学校給食への地場食材供給」（共著）『農村計画学会誌』35(3), pp. 434-441, 2016年9月

②口頭発表

- ・「定住促進による地域の社会解体的危機への対抗—京都府綾部市の事例—」日本社会学会第89回大会テ

マセッション報告(九州大学), 2016年10月7日

- ・「集落支援と集落再生—京都府綾部市, 福知山市におけるIターン移住者, 集落支援員の実践から—」第64回日本村落研究学会大会シンポジウム(萩セミナーハウス), 2016年11月6日

村田一昭

①著書・論文

- ・「第7章 入所児童の施設生活および家庭生活に関する自由記述」『社会的養護における「家庭的」支援の検討—児童自立支援施設からの考察—』研究代表者: 岩田美香(法政大学教授)平成26~28年度科学研究費補助金基盤研究(B)平成28年度報告書, pp. 95-126, 2017年3月
- ・「本学における子ども家庭福祉ソーシャルワーク実習指導に関する実践報告」『社会福祉研究』第18巻, pp. 41-47, 2016年10月

山本かほり

①著書・論文

- ・『国際移動と移民政策—日韓の事例と多文化主義再考—』(共著編)東新堂, 2016年2月
- ・「ニューカマー外国籍住民の住宅購入をめぐる課題」(共著)『人間発達学研究』第8号, pp. 51-69, 2017年1月

②口頭発表

- ・「排外主義の中の朝鮮学校—ヘイト・スピーチを生み

出すものを考える—」移民政策学会 ミニシンポジウム(慶応大学), 2016年5月28日

- ・「朝鮮学校生の〈祖国訪問〉」韓国済州大学校 在日済州人研究センター, 2016年10月13日
- ・「우리복녃땅으로의 수학여행: 재일조선인 학생들에게 ‘조국’과 ‘민족’의 의미(私たちの北側祖国への修学旅行—在日朝鮮人学生にとっての“祖国”と“民族”の意味—)」韓国ソウル大学校 人類学科 BK 国際シンポジウム, 2016年10月20日
- ・「The Meaning of Homeland for Korean School Students in Japan」韓国北韓大学院 国際シンポジウム, 2016年12月8日

吉川雅博

①著書・論文

- ・『障害を知り共生社会を生きる』放送大学教育振興会, 2017年3月

渡邊かおり

①著書・論文

- ・「戦前日本の社会事業従事者養成」『社会福祉研究』第18巻, pp. 35-40, 2016年10月

②口頭発表

- ・「戦前の社会事業における被差別部落問題」日本社会福祉学会中部ブロック部会2016年度研究例会(金城学院大学), 2016年4月23日